

9月1日は「防災の日」です

地震や台風、大雨などの災害は急に起こります。
今準備をすることが大切です。

今日から準備しよう

- ① 7日分の水と食べ物を用意する
- ② 災害が起きたときに避難所へ持っていくものを準備する
- ③ 普段の食べ物を多めに買って家に置いておく
- ④ 家族の数や年齢に合わせて必要なものを準備する
- ⑤ 家族と災害が起きたときのルールを決めておく



普段使っている物を災害が起きても大丈夫なものにしよう

★食べ物

- ・食べられる期限が長いもの(レトルト食品や缶詰など)を普段から準備しておく

★日々使うもの

- ・モバイルバッテリーを持ち歩く
- ・乾電池を準備しておく

★住む所

- ・割れにくい食器や滑りにくいマットを使う

★持ち物

- ・普段から飲んでいる薬やペットの餌などは早めに追加で買う

★学校や仕事へ行く道

- ・落ちたり崩れたりしたら危険なものがどこにあるのか確認する

看板やブロック塀、自動販売機など

フェーズフリーとは

普段使っているものを少し多めに用意しておくことで、災害が起きても起きなくても役に立つという考え方です。

○フェーズフリーのメリット

- ・特別な準備がいらない。
- ・災害が起きても普段と似た生活ができる。
- ・災害の時だけ使うものを用意しなくて良いので、お金があまりかからない。

●問合せ 危機管理課

☎ 054-221-1241

葵区地域総務課

☎ 054-221-1343

駿河区地域総務課

☎ 054-287-8683

清水区地域総務課

☎ 054-354-2024

／大きな地震が起きたとき／

〇けがや病気をしたら 救護所に行きましょう。

・災害のときは 近くの病院やクリニックは 閉まります。

・救護所は 小学校や中学校にあります。詳しくはこちら

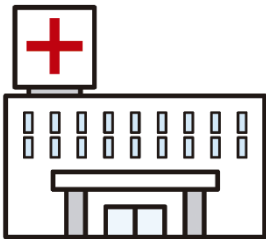
⇒www.city.shizuoka.lg.jp/s9352/s000065.html

問合せ 保健衛生医療課 ☎ 054-221-1332

〇どんな 手当てが 受けられるの？

・体の 様子を 確認して、応急処置(最初の 手当て)を します。

・手術が 必要な 場合は、市立病院などの 救護病院で 対応します。



さいがい だ かた かくにん
災害ごみの出し方を確認しましょう。

・災害ごみは、地震や台風で 壊れた家から出る 家具・家電・生活するための物の ごみです。

・市が お知らせするまで ごみは出さないでください。

・災害ごみを出すときは ごみの 種類ごとに 分けて出します。

詳しくはこちら⇒www.city.shizuoka.lg.jp/gomi/s012185.html

問合せ ごみ減量推進課 ☎ 054-221-1075

